



第2589回例会

○例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
 ○事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL:099-223-5902 FAX:099-223-7507

世界へのプレゼントになろう

第2730地区

鹿児島西ロータリークラブ

5月 May

~5月は青少年奉仕月間~

平成28年5月18日

Ravi
2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R."ラビ"ラビンドラン

会長 深尾 兼好	幹事 内村 二郎
会報雑誌委員長 坂木 貞剛	

本日の主要プログラム

- ① ロータリーソング(手に手つないで)
- ② 会長あいさつ
- ③ 会務報告
- ④ 出席報告
- ⑤ ニコニコBOX披露

会長卓話

青少年奉仕月間

会長 深尾 兼好

青少年奉仕は1996-97年度から「新世代奉仕」となっていましたが、2013年手続要覧から再び「青少年奉仕」に呼称を変更、未来のロータリーに貢献する青少年を育成する5番目の奉仕部門として改めて認承されました。親睦と相互扶助の「クラブ奉仕」に始まったロータリー活動が、職業意識を高める「職業奉仕」、地域社会に貢献する「社会奉仕」、国境を越えて世界と繋がる「国際奉仕」そして未来に向けての「青少年奉仕」へと広がり、五大奉仕となりました。青少年奉仕とは、指導力養成、社会奉仕並びに国際奉仕のプロジェクトへの参加、世界理解を深める交換プログラムを通じて、青少年に好ましい変化が齎されることを認識するもの、と規定されています。具体的には、インタークト(12歳~18歳)、ロータークト(18歳~30歳)の指導と活動支援、派遣と受入れの両地区が相互に学生を交換し合う「ロータリー青少年交換」(15歳~19歳)、地区または分区が、若い職業人を責任あるリーダーとして成長できるよう指導する「ロータリー青少年指導者養成プログラム」(RYLA)等があり、この他、我がクラブでは高校生を対象とした奨学金制度(鹿児島高校)、職業選択フォーラムが長きに亘って実施されています。また、ロータークトは現在10名、毎月天文館の清掃活動を行っており、今年度5月29日に40周年を迎えます。先般、分区のRA委員会に堂闇委員長の代理で出席し、興味深い報告を聞きました。「RYLAの企画から運営までRAに任せたところ、参加されたロータリアン、一般参加者の極めて高い評価を得た」ということ。確かに目標を持つということは活動の原動力。かつて、山下G年度に地区大会で「神話の邦」のパフォーマンスをRA主導で実施したところ、メンバーが遠距離から練習に駆けつけ、本番でも大熱演。「友」誌で全国に紹介されたことを思い出しました。次年度RA委員長としては、ちょいとワクワクするところです。

■前回の例会(5月11日)の報告

会員数	75 (69)名
出席数	40名
出席率	57.97%

「かごしまの歴史 一徐福伝説一」

会員 川本 篤勇君

今週の必修R単語

RCC

Rotary Community Corps

ロータリー地域社会共同隊(RCC)は、ロータリーの奉仕へのコミットメントを共有するロータリアンでない人のグループ。ロータリークラブが提唱し、地元の文化や事情に合った形で地域社会の改善のため、自らのスキルを活かして行動する。RCCは提唱ロータリークラブの存在する地域で、ガバナーの確認後RIの認証を受けて設立される。

かごしまの
神さま

おなんぢさま

〈大穴持命〉

オオナムヂ オークニヌシ

大穴持命は、最も有名な人國主他、様々な名前を持つ神で、天孫降臨に際して天津神に国土を献上したため「国譲りの神」とも呼ばれ、天変地異の鎮護として日本各地に勧請されることも多い。鹿児島でも勃發する地殻変動に備えて、大穴持神が招かれ、霧島市国分では「おなんぢさま」の名で崇敬を集めている。続日本紀には「大隅國の海中に大穴持神が島を造つた」とあり、恐らくは桜島海底噴火により国分沖の辺田、弁天、沖の三つの神造小島ができたことを謂っていると思われる。



大穴持命

■前々回の例会(4月27日)の訂正

出席率	61.54 %
訂正出席数	50名
訂正出席率	76.92 %